

平成19年東京都内建設工事死亡災害事例

建設業労働災害防止協会東京支部

No	発生日	業種	職種	年齢	経験	発生状況	事故の型	起因物
1	1/29 (月) 10時台	その他	解体工	60歳代	1年以上 5年未満	11階建ての建物の解体工事現場において、11階部分をはったガラを10階ベランダ上で片付けていた被災者が同所から墜落し、5階部分のベランダとベランダに掛け渡されていた木製足場板の上で倒れていた。	墜落転落	作業床歩み板
2	3/3 (土) 16時台	その他	土工	50歳代	1年以上 5年未満	研究施設敷地内の道路上にて積載型トラッククレーンとトラックを前後に並べて駐車し、足場材の積み込み作業を行っていた。足場材の積み込みが終了したので、トラッククレーンのアウトリガーを上げたところ、現場は勾配約5度の坂道であったため、トラッククレーンが後退し、積み込み作業を行っていた被災者が2台の車両の間にはさまれ死亡したものの。	挟まれ巻き込まれ	トラック
3	3/6 (火) 9時台	建築	設備工	40歳代	15年以上 20年未満	鉄筋コンクリート造9階建てマンション新築工事現場において、外部足場の外側に設置した建設用リフト（積載荷重240kg）の搬器にユニットバス等を載せ8階の荷取りステージで荷降ろししようとしたところ、搬器とステージとの開口部（幅約1820mm、奥行き約400mm）から21m下の1階地面に墜落し、死亡したものの。	墜落転落	開口部
4	3/7 (水) 8時台	建築	設備工	50歳代	35年以上 40年未満	マンション建設工事現場の立体駐車場用コンクリート製ピット横にある通路上で朝礼を行っていた際に、ピットの状況を確認しようとピット横のA型バリケードをつかみピット内を覗き込んだ際、バリケードと共に深さ約3.6mのピット内に墜落したものの。	墜落転落	開口部
5	3/17 (土) 15時台	土木	電気工	60歳代	30年以上 35年未満	被災者は、密閉型引込ヒューズ・取替工事に伴い、アーケード上の電線のヒューズ状況等の確認のため、アーケードに設置されていた昇降はしごを登っている際に、はしご最上部の溶接箇所が劣化していたため、はしご上部が折損し、当該折損部分とともに約9m下の道路に墜落したものの。	墜落転落	階段棧橋
6	3/18 (日) 10時台	建築	大工	60歳代	45年以上 50年未満	工事を請け負っていた会社社屋の屋根改修工事現場において、屋根上で、スレート屋根上を鉄板で覆う作業に従事していた被災者が、屋根から降りようと屋根の上を移動していた際、屋根の端から約5m下の地面に墜落したものの。	墜落転落	屋根はりけた等
7	3/26 (月) 8時台	土木	土工	40歳代	20年以上 25年未満	標高700m付近から当日作業予定だった標高900m付近のナンバー12治山ダムに作業員4名と向かう途中、被災者のみナンバー5ダムに立ち寄り天端付近より約3m下に墜落した。その後、救助隊よりヘリコプター搬送されたが、当日の午前10時22分に右肺挫滅のため死亡した。	墜落転落	建築物構築物
8	4/11 (水) 15時台	建築	防水塗装工	30歳代	5年以上 10年未満	ビル屋上の防水工事中、塔屋に設けられているタラップ（全長4m）を降りる途中、バランスを崩し屋上へ墜落。病院に搬送後、同日中に死亡した。	墜落転落	階段棧橋
9	4/23 (月) 11時台	建築	土工	60歳代	30年以上 35年未満	低層住宅の整地工事において、樹高6m・胸高直径40cmの立ち木（樫の木）をチェーンソーにより伐採しようとして受け口を切り、続いて追い口を切り始めた。立ち木は伐採予定方向より被災者側に倒れてきたため逃げようとしたが、転倒しそこに立ち木が激突したものの。直ぐに救急車で病院に運ばれたが当日脳挫傷により死亡した。	激突され	立木等

No.	発生日	業種	職種	年齢	経験	発生状況	事故の型	起因物
10	5/9 (水) 14時台	建築	その他の職種	50歳代	10年以上 15年未満	倉庫内の棚上側へ設備工事に用いた資材である梱包された床暖房用マットを収納する作業を被災者を含む2名で行っていたところ、被災者が踏み台から転落した。	墜落転落	はしご等
11	5/29 (火) 15時台	建築	土木作業員	50歳代	1年未満	解体された建物のガラの分別作業を行っていた時、被災者がガラの搬出作業のため後進してきた重機（アタッチメントにパクラールと呼ばれるコンクリート粉砕機を装着したもの）に轢かれた。	挟まれ巻き込まれ	トラクタ系機械
12	6/1 (金) 22時台	その他	軌道工	50歳代	1年未満	埼玉県坂戸市の資材置場から千葉県市原市の資材置場に機材を移動するために、2tトラックに機材を積み込み、高速道路を利用して運搬中、機材が荷崩れを起こしたのでこれを直すためトラックを路肩に駐車して被災者が道路に出たところ、後ろから走行してきたトラックにはねられた。	交通事故道路	トラック
13	6/4 (月) 18時台	土木	その他自動車運転手	40歳代	20年以上 25年未満	現場内路盤整正作業において、被災者は2tダンプトラックを運転し、現場内で砂利を運搬する作業を行っていたが、現場通路内で運転ドアに上半身を挟まれ、駐車車両に接触した状態で発見された。	激突され	トラック
14	6/14 (木) 14時台	建築	鉄骨工	60歳代	30年以上 35年未満	鉄骨階段の梁のボルトの本締め作業を外部足場（21段目）の上で行っていたところ、足場と躯体間の隙間（60cm）から約40m下の地上に墜落、死亡した。	墜落転落	足場
15	6/28 (木) 14時台	建築	とび工	70歳代	50年以上	倉庫外装工事のための足場（単管抱足場）組立作業中、被災者は一段目の布（高さ2.3m）で二段目の布取り付けのためのクランプを取り付けた後、部材を取りに降りようとした際にはしごから墜落した。	墜落転落	階段棧橋
16	7/18 (水) 10時台	建築	解体工	50歳代	1年以上 5年未満	木造家屋2階建ての解体現場において、解体用重機で建物を解体し、解体した廃材をトラックに積み込む作業を行っていた。被災者は、トラックの荷台上で積み込まれた廃材の整理を行っていたところ、解体中の建物の一階床の一部が解体用重機の自重で抜けたことにより重機が傾き、トラックの荷台上にいた被災者に重機のアームが激突した。	激突され	解体用機械
17	7/19 (木) 12時台	建築 その他	塗装工	30歳代	10年以上 15年未満	皮なめし工場に新設した廃液処理設備の工事に際し、長さ723cm、幅214cm、深さ145cmの排水貯水槽の内壁をトルエン含有物を用いて防水塗装中、有機溶剤中毒になり死亡した。	有害物接触	有害物
18	7/28 (土) 8時台	その他	土工	50歳代	5年以上 10年未満	盆踊り用の舞台を設置する作業において、組み立て中のやぐら（高さ約2.4m）に載り作業を行っていたところ、墜落した。	墜落転落	建築物構築物
19	8/1 (水) 12時台	その他	その他の職種	50歳代	40年以上 45年未満	客先の屋根の補修作業に係る事前の現地調査のため、被災者を含め計3名で屋根上で調査作業を実施していた。屋根の構造は折板であり、一部明り彩り部を踏み抜き、約11m下の建物内に設置された鉄筋加工用コンベア上に墜落し、死亡した。	墜落転落	屋根はりけた等
20	8/4 (土) 14時台	建築	防水工	30歳代	5年以上 10年未満	ビル屋上防水工事において、午後2時10分ごろ、パラベットの立ち上がり部分のコーキング作業を行っていた被災者が、しゃがみこみ、意識がなくなったため、救急車で病院に搬送され蘇生措置を施されたが、回復せず死亡が確認された。当時の八王子地域の気温は35.5度であった。	高温低温物接触	高温低温環境

No	発生日	業種	職種	年齢	経歴	発生状況	事故の型	起因物
21	8/5 (日) 17時台	建築	土工	30歳代	5年以上 10年未満	11階外周足場（わく組み、単管ブラケット足場）の組立後、 鷹工が貼った垂直養生シートを単管ブラケット足場部分に 結束する作業を被災者が行っていた際、11階床の壁筋（D 13mm）の上に背中から墜落したものの。	墜落転落	足場
22	8/11 (土) 15時台	その他	解体工	50歳代	1年以上 5年未満	工場解体工事の現場の高さ4.4mの屋根において散水作業 を行っていた被災者が、地上で耳から血を流し倒れていた のを発見されたもの。	墜落転落	屋根はりけ た等
23	8/20 (月) 15時台	建築	大工	60歳代	50年以上	木造3階建て住宅新築工事において、荒床板貼り作業のため、 床板を梁上に並べ、後退しながら釘打ち作業を行って いた際、次に釘打ちをするために並べてあった床板に足を かけたところ、床板が斜めに傾き、その隙間から1階コン クリート基礎床に墜落した。	墜落転落	建築物構築 物
24	9/2 (日) 4時台	土木	電工	50歳代	40年以上 45年未満	新幹線の軌道上に設置された架線の可動ブランケット、架 線桁に鳥避けの忌避剤を塗布し、作業を終了したので可動 式のはしごで降りようとしたところのはしごが傾きバランス を崩して墜落した。	墜落転落	はしご等
25	9/11 (火) 17時台	土木	土工	50歳代	5年以上 10年未満	共同溝設置工事が完成し、発進立杭内のB11FからB10F、 B9Fの順に昇降設備と開口部養生柵の撤去作業を行って いた。被災者は、当日予定の撤去作業を終了し、2連アル ミ製移動はしごを使用して、B10FからB9Fへ袋に入れた 投光器を持って上ったところ、B9F上り口脇のスラブ 開口部より立杭最下段のB11F床まで墜落したものの。	墜落転落	開口部
26	9/11 (火) 7時台	土木	法面工	50歳代	20年以上 25年未満	機械を運搬する際に、車両積載型トラッククレーンの荷台 に機械及び当該機械を抑えるために被災者を含めた3人が 搭乗した。下り坂にさしかかったところ、突然当該トラッ ククレーンのブレーキが効かなくなり、運転者その旨叫ん だところ、荷台搭乗者3名が危険を察して飛び降り、2名 は軽傷で済んだものの1名が頭部を強く打ちつけ意識を失 い、翌日に死亡したものの。	墜落転落	トラック
27	9/13 (木) 8時台	建築	塗装工	60歳代	30年以上 35年未満	住宅の屋根の塗装工事において、伸展させた脚立を使って 屋根に上る際に、屋根又は脚立から転落したものの。	墜落転落	屋根はりけ た等
28	9/13 (木) 14時台	建築	板金工	60歳代	50年以上	工場の屋根（鉄板）上で作業をしていたところ、屋根の明 かり取りから墜落し、死亡したものの。	墜落転落	屋根はりけ た等
29	9/21 (金) 13時台	建築	管理者	50歳代	10年以上 15年未満	工事用ラック式エレベーターシャフト内11階において、 シャフト内にあった溶接用二酸化炭素高圧ガスホースを接 続しようとして移動中のエレベーターシャフト内に進入し、 上昇してきたカウンターウェイトとマストの間に挟まれた。	挟まれ巻き 込まれ	エレベーター 等
30	9/26 (水) 9時台	建築	解体工	40歳代	15年以上 20年未満	RC5Fの解体工事に伴い、鉄筋の溶断を行っていた作業 者が、倒れてきた壁に全身をはさまれ、死亡したものの。	崩壊倒壊	建築物構築 物
31	9/28 (金) 5時台	建築	運転手兼 木工作業 員	50歳代	20年以上 25年未満	資材置き場内において、2トトラックで現場に資材を配達 のため、出入り口の坂にトラックを止め車から降りて金属 製の観音扉を開けようとしたところ、止めたトラックが動 き出し被災者は門扉の間に挟まれ、更に門扉ごと押し出さ れトラックにひかれたもの。	激突され	トラック

No.	発生日	業種	職種	年齢	経験	発生状況	事故の型	起因物
32	10/12 (金) 14時台	その他	作業者・ 技能者	50歳代	15年以上 20年未満	区道(車道5.7m、歩道1.5m)の路面改良工事に伴い、既存の消火栓標識移設工事を行っていたところに無職の男性が運転するワンボックスカーが、作業員が止めていた2tトラックに追突した。その弾みでトラックが約4m押し出されたため、トラックの前方約3mの場所で作業していた3人の内、1名がトラックに轢かれる形で胸部等を強打して死亡した。	交通事故道 路	乗用車バイ ク
33	10/27 (土) 8時台	建築	塗装工	60歳代	20年以上 25年未満	S造3階建ての新築工事において、3階廊下の天井に設けられた屋上に昇る為の点検口部分に、塗装のための養生用ガムテープ貼りを脚立の上で行っていたところ、脚立から廊下コンクリート床面に転落し頭部を強打したもの。	墜落転落	はしご等
34	10/27 (土) 9時台	建築	その他の 職種	50歳代	1年未満	アパート外壁塗装工事現場において、2階建の屋根から墜落したもの。	墜落転落	建築物構築 物
35	11/21 (水) 7時台	その他	一般	30歳代	5年以上 10年未満	店舗1階入口天井部の電球取替えのための準備作業中、コンクリート梁から8m下の床に墜落し、死亡したもの。	墜落転落	屋根はりけ た等
36	11/21 (水) 11時台	建築	解体工	60歳代	10年以上 15年未満	ビルの解体工事において、生じたガラを1階スラブに設けられた開口部から重機を用いて地下に投下していたが、ガラの中の鉄筋を取り除く作業を担当していた被災者が、開口部に立ち寄り約3.5m転落して負傷した。開口部付近には親網が設置されていたが、被災者は安全帯を着用していなかった。	墜落転落	開口部
37	11/27 (火) 16時台	建築	大工	70歳代	50年以上	木造2階建住宅新築工事において、2階の梁上にて火打ちの設置作業を行っていたところ、バランスを崩し1階コンクリート基礎床に墜落、病院に搬送されたが後日死亡した。	墜落転落	屋根はりけ た等
38	11/29 (木) 13時台	建築	配管工	50歳代	25年以上 30年未満	地下2階搬入路において、高さ4.55mの位置で給水管を高所作業車に乗り配管作業中、配管用ブラケット架台と高所作業車の手すりに首を挟まれた。	挟まれ巻き 込まれ	高所作業車
39	11/29 (木) 16時台	建設	塗装工	60歳代	40年以上 45年未満	14階建てマンションの外壁、改修工事において、被災者は北西側枠組足場上で外壁塗装作業終了後、2階部分の廊下に戻ろうとした際、誤って足を滑らせ枠組足場2段目の躯体と足場との隙間から高さ3.36m下のコンクリート床面に墜落したもの。	墜落転落	足場
40	12/9 (日) 15時台	建築	塗装工	30歳代	15年以上 20年未満	6階屋上から仮設デッキ型ゴンドラの搬機に乗り移りライフラインに安全帯を掛けようとしたところ、突然ゴンドラの吊りワイヤーの吊り元が外れ搬機が傾き、高さ19.8mから墜落した。	墜落転落	ゴンドラ
41	12/10 (月) 7時台	土工	土木工	60歳代	1年以上 5年未満	労働者3名が4tダンプカーに乗り、埼玉県川口市の会社から立川市の昭和記念公園の現場へ向かう途中、東京外環自動車道大泉ジャンクション付近で道路左側の側壁に衝突、労働者1名は折れた鉄製手すりが胸部に刺さり死亡、ほか2名も重傷を負ったもの。	交通事故道 路	トラック
42	12/13 (木) 8時台	建築	その他の 職種	60歳代	1年以上 5年未満	木造アパートの解体作業中、2階に上がるための鉄骨階段を粉砕機を取り付けた車両系建設機械で切断しようとしたところ、デッキプレートにコンクリートを打設した構造の2階廊下(約1.2m×15m)が全面に渡り崩れ落ち、1階にいた2次下請けの労働者が下敷きになり死亡した。	飛来落下	建築物構築 物